

2005年4月28日

各 位

会 社 名 双日ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西村 英俊
(コード番号 2768 東証第1部・大証第1部)
問合せ先 広報部長 吉村 剛史
T E L 03(5520)3404

資本準備金の取り崩しおよび資本の減少による損失一掃に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、前期(2005年3月期)の決算承認を行うとともに、前期末の未処理損失を一掃するために、下記のとおり資本準備金の取り崩しと資本の減少を、本年6月28日開催予定の定時株主総会に議案として付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本準備金の取り崩しについて

(1) 目的

当社は昨年9月に発表いたしました「新事業計画」に基づき、前期に大規模な資産健全化処理を実行しました結果、前期末時点の未処理損失額は563,058,053,566円となっております。

本年4月からの新事業年度では、事業の選択と集中を進め、収益の更なる改善を図りますが、今後の財務政策の柔軟性と経営戦略の機動性を高めるため、資本準備金の全額取り崩しによる損失処理を行います。

(2) 取り崩しの要領

損失処理案として、資本準備金507,239,563,504円の全額を取り崩して、前期の未処理損失額563,058,053,566円の処理に充てることを予定しており、かかる損失処理の結果、55,818,490,062円の繰越損失が生じる予定です。

(3) 日程

取締役会決議日	2005年4月28日(木)
株主総会決議日	2005年6月28日(火) (予定)
効力発生日	2005年6月28日(火) (予定)

なお、損失処理後の資本の欠損額 55,818,490,062 円については、下記のように資本の減少により填補いたします。

2. 資本の減少について

(1) 目的

上記の資本準備金の取り崩しとあわせ、下記のとおり資本を減少させ、繰越損失の一掃を図るとともに、将来の機動的な資本政策を実行するためです。

(2) 資本減少の要領

上記損失処理実施後の資本の欠損額 55,818,490,062 円を填補するため、資本の額 336,122,742,706 円のうち、236,122,742,706 円を無償で減少させ、資本金を 100,000,000,000 円といたします。減少する資本のうち、資本の欠損に充当されない 180,304,252,644 円については、その全額を「その他資本剰余金」として内部留保させていただく予定です。

(3) 資本減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本の額のみを減少する方法によります。

(4) 日程

取締役会決議日	2005年4月28日(木)
株主総会決議日	2005年6月28日(火) (予定)
効力発生日	2005年8月1日(月) (予定)

なお、今回実施する一連の未処理損失一掃は、「資本の部」の勘定の振替であり、当社の純資産額に変更を生じるものではなく、また発行済株式総数にも変更はありませんので、一株当たりの純資産額に変更を生じるものではありません。

以 上